

# 社協 那加三地区だより

やさしい心とおもいやり あなたがひろげる福祉の輪

令和5年 6月15日 No.79

編集・発行

那加三地区  
社会福祉協議会



## 広げよう地域の助け合いの輪

那加三地区社会福祉協議会 会長 吉岡 浩徳

日頃より那加三校区社協の活動にご理解ご協力頂きまして誠にありがとうございます。昨年度もコロナ感染拡大の影響で開催できない事業もありましたが、懇談会や研修会には自治会長様をはじめ多くの方に積極的にご参加いただき有難うございました。私自身この会で活動するまではこの地域で行われている福祉活動のことをまったく知りませんでした。民生児童委員や声かけや見守り活動をしている近隣ケアグループ、地域の高齢者が孤立しないように集

等を行うボランティアハウスの活動など多くの方が地域福祉活動に関わっていることを知りました。普段気が付かないところで地域を支えてくれる人達がいて、そうした方々の思いやりや優しさがあたたかいぬくもりのある街になっていくことと思います。そして 2 年後の 2025 年は 4 人に一人が 75 歳以上の後期高齢者の時代を迎え、介護の問題をはじめ様々な問題がさらに発生すると云われています。

私達地区社協は「向こう三軒両隣の輪がつながるまち」を目指しています。まずは身近なご近所同士の関係を大切に何か問題があれば互いに力を合わせ協力をしていくなか、地域の助け合いの輪が広がることが大切であると考えています。

是非今年度も地区社協の活動に多くの方のご参加をお待ちしております。宜しくお願い申し上げます。

## 校区の皆様へ わが校の福祉教育



### 共に生きる 那加中学校 校長 山田 弘

今年の那加中学校は、599人でスタートしました。学校では、これまで様々な活動を通して、仲間の思いを理解し合い、互いのよさを認め合うことを通して、一人一人が「かけがえのない存在」として尊ばれ、社会生活の中で共に支え合い、生きる喜びを感じることができるよう、「共に生きる力」を育んできました。

また、総合的な学習の時間を核に、福祉施設等訪問や職場体験、主体的・協働的な学習を通して、互いのよさを生かしながら、自ら社会に参画しようとする態度を育てています。

さらに、学校が地域社会と連携しながら、子どもたちが互いに成長し合えるような教育を進めていくことは福祉の心を育てる上で重要であると考えています。現在、ピオトープの世話をいただいている地域ボランティア団体「つゆくさの会」と学校とが連携することにより、地域の方々との結びつきをもっています。このピオトープの活動を軸に子どもたちが、ふるさととなるわが町を、福祉の心に満ちあふれた心豊かな生活を営めるやさしい社会にする担い手となるよう取り組んでいます。

子どもたちの「毎日の育ち」において、地域の方々には、人間性や社会性を育みながら、伸び伸びと健やかに成長する支援をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。今後も、より一層のご理解、ご協力、そして、ご支援を重ねてお願いいたします。



### 「ふるさと教育」と「福祉学習」

那加第三小学校 校長 加藤 浩幸

87 名の新 1 年生を迎え、那加第三小学校は昨年 4 月よりも 13 名多い、全校 426 名でスタートいたしました。地域のみなさまには、本年度も子どもたちがお世話になります。

昨年度来、本校では講師の方を学校に招いた学習を再開しております。本年度はさらに「ふるさと教育」として、地域のみなさまとふれあう中で、いっそう学びを深めたいと考えています。

昨年度を振り返ると、5 年生のみなさんが福祉学習として来校された各務原市社会福祉協議会の方から、対面で講話を聞くことができました。「ふくしてなんだろう？」というテーマで人にとっての幸せについて教えていただきました。

また、視覚障害のある方をお招きし、生活の様子を知ることを通して、自分たちにできることを考えました。

車いすテニス体験では、講師の先生が那加三小の卒業生ということを知り、身近な地域の方の生き方や努力にふれることができました。

岐阜県、各務原市、那加三小校区と、子どもたちにとって身近なところの福祉を知ることが、本校が推進する「ふるさと教育」として、子どもの心を豊かにすると確信しています。

これからも地域のみなさまから、温かい心を学んでいきたいと思っております。今後とも、どうぞよろしく願いいたします。



## 令和5年度 社協那加三地区総会開催（4/25）出席者 59 名

各自治会長、民生・児童委員、各種団体の長の皆様の出席のもとに開催しました。吉岡会長の挨拶に続き、小中学校の校長先生から学校の近況についてお話をいただきました。

議事として 8 項目の議案を審議いただき承認されました。社協の活動計画をコロナ前までのように進めて行けるよう知恵を絞って行います。皆さんの協力をお願いしたいと呼び掛けがありました。



令和5年度 事業活動計画書

事業活動内容		
4	16日(日)	※那加まつり 餅まき
	25日(火)	総会(令和5年度活動計画他)
5	9日(火)	近隣ケアグループ代表者懇談会
		ご近所畑事業
	23日(火)	ボランティアハウス代表者懇談会
	27日(土)	※各務原市近隣ケアグループ研修会
6	(6/1~7/31) 社協会員会費募集の推進	
	14日(水)	第1回近隣ケアグループ研修会
	15日(木)	那加三地区だより(79号)発行 下旬「暑中見舞い」ハガキ発送
7	25日(火)	地域コミュニティ会議
8	5日(土)	※夏祭り・盆踊り大会
9	3日(日)	※各務原市福祉フェスティバル
	15日(金)	那加三地区だより(80号)発行
10	8日(日)	※那加三市民運動会 チャリティバザー(雨天:10日) ・搬入:7日(出)
	20日(金)	中学生と福祉を学ぶ会(施設訪問)
	29日(日)	那加三ふれあい食事会
11	7日(火)	第2回近隣ケアグループ研修会
	21日(火)	※各務原市福祉大会 下旬「年賀」ハガキ発送
12	10日(日)	歳末福祉懇談会
1	9日(火)	友愛訪問
3	15日(金)	那加三地区だより(81号)発行

※印は地区以外の団体主催行事です。※常任理事会は、毎月定例会開催。(毎月第1火曜日)

令和5年度役員名簿

役職名	氏名	住所
理事・顧問	篠田 勲	本町
理事・顧問 福祉推進員	金原 孝	前洞新町3
理事・会長	吉岡 浩徳	西野町1
理事・副会長	竹下 明男	西野町1
理事・会計 福祉推進員	森 涼	東亜町
理事・実行委員長	宇野 澄美夫	前洞新町1南
幹事 総務課長(兼)	信田 充康	本町
理事・広報委員長	坂井 達美	吾妻町
理事・実行委員	北川 弥生	前洞新町1南
理事・実行委員	篠田 好充	栄町
理事・育成・広報委員	藤木 晃子	東亜町
理事・広報委員	今尾 茂樹	西那加町
理事・育成・企画委員	平野 量哉	前洞新町1南
理事・実行委員	長尾 利佳	前洞新町5
〃	浅野 浩一	吾妻町
理 事	岩本 正雄	日吉町1
〃	小山 守世	日之出町
〃	谷口 正樹	榮天地町
〃	廣瀬 敬子	東那加町
〃	早川 啓子	西野町1
〃	安田 多美子	西野町2
〃	水野 悦美	北栄町
〃	白井 隆司	吾妻町
評議員監事	加藤 陽	日之出町
〃	牧田 義弘	太平町1

役職名	氏名	住所
評 議 員	清水 眞	西野町2
〃	赤座 正	新那加町
〃	丹羽 遙	榮天地町
〃	古川 博昭	本町
〃	小島 誠	東那加町
〃	高田 晴彦	元町
〃	石井 正志	吾妻町
〃	水野 道明	前洞新町1北
〃	鈴木 格	前洞新町2
〃	後藤 正志	前洞新町3
〃	永屋 洋之	前洞新町4
〃	柳瀬 暢尚	前洞新町5
〃	村上 武信	東亜町
〃	安田 俊治	太平町1
〃	領木 正人	太平町2
〃	刈谷 孝弘	北栄町
〃	奥村 悟	栄町
〃	二宮 功	南栄町
〃	廣江 重俊	門前町1
〃	多和田 斉	三井北町1

役職名	氏名	住所
評 議 員	祖父江 滋	三井北町2
〃	大西 浩司	三井北町3
〃	丹間 泰郎	那加日吉町
〃	土屋 通子	那加太平町
〃	宮部 三郎	西野町1
〃	伏屋 英和	西野町2
〃	野口 真弓	那加東那加町
〃	中山 晴美	前洞新町5
〃	堀部 君子	前洞新町3
〃	森田 由香里	三井北町1
〃	只野 博	東亜町
〃	横山 文彦	太平町2
〃	安藤 洋	門前町1
〃	松原 善次郎	栄町
〃	岩井 利夫	三井北町2
〃	山田 弘	東亜町
〃	加藤 浩幸	東亜町
〃	山口 周平	新加納
〃	北川 勲次	太平町1
〃	川口 志麻	三北町2

収入の部 令和4年度 収支決算報告書

※金額単位円

科 目	本年度予算	本年度実績	備 考
1 地区社協交付金	412,000	389,000	会費納入額の40%還元(本年度実績973,000円)
2 メニュー事業助成金	840,874	551,389	
(1)近隣ケアグループ研修会	30,000	30,000	助成金 研修費年1回
(2)ボランティアハウス	360,000	201,000	南栄町・太平町・西野町・三井北町・前洞新町3
(3)福祉座談会	19,000	12,406	近隣ケア懇談会・ボランティアハウス懇談会
(4)機関誌発行・地区だより	192,000	163,200	那加三地区だよりNo.76・No.77・No.78 54,400円×3
(5)ふれあい交流事業	100,000	0	新型コロナウイルス感染拡大防止により中止
(6)ご近所畑事業	50,000	50,000	近隣ケア主体で活動 野菜の栽培
(7)赤い羽根共同募金特別事業	89,874	94,783	①歳末福祉懇談会②友愛訪問事業
3 その他の収入	31,000	52,110	夏まつり5,610円・チャリティバザー17,478円・3/13反省会29,000円・預金利息22円
前年度繰越金	1,963,751	1,963,751	
収 入 合 計	3,247,625	2,956,250	

支出の部

科 目	本年度予算	本年度実績	備 考
1 交付金・共通実施事業	280,000	220,974	
(1)事務費	31,000	6,670	配布ファイル・印刷用インク・コピー・封筒等
(2)地区育成事業	200,000	186,080	総会・理事会・常任理事会・監査等諸会議飲料代等
(3)福祉教育事業	49,000	28,224	那加三小暑中見舞葉書・年賀状
2 メニュー事業	1,066,340	573,515	
(1)近隣ケアグループ研修会	30,000	45,335	6/14第1回・11/11第2回 茶菓子・カード・造花・講師謝礼等
(2)ボランティアハウス	360,000	201,000	南栄町・太平町・西野町・三井北町・前洞新町
(3)福祉座談会	29,000	13,818	5/10近隣ケア懇談会・ 5/24ボランティアハウス懇談会 茶菓子
(4)機関誌発行・地区だより	197,340	164,340	6/15 76号 9/15 77号 3/15 78号 3,200部×3回発行
(5)ふれあい交流事業	300,000	0	新型コロナウイルス感染拡大防止により中止
(6)ご近所畑事業	50,000	54,239	ミニトマト栽培用品代
(7)赤い羽根共同募金特別事業	100,000	94,783	①歳末福祉懇談会 ②友愛訪問事業
①歳末福祉懇談会	65,000	61,939	参加者土産代・飲み物代
②友愛訪問事業	35,000	32,844	寝たきり老人・介護者訪問お見舞い品代
3 その他の事業	50,000	18,537	
(1)啓発事業	30,000	8,537	夏まつり・チャリティバザー消毒液・飲料・両替手数料等
(2)渉外費	10,000	0	
(3)助成金	10,000	10,000	那加西民生児童委員会への年間助成
支 出 合 計	1,396,340	813,026	
次 期 繰 越 金	1,851,285	2,143,224	内訳 定期預金982,600円 普通預金1,160,624円 (一般繰越金1,511,080円 災害積立金632,144円)
合 計	3,247,625	2,956,250	